

SHINKO

7120・100株

3月22日

東証スタンダード上場

医療機器保守サービスに強み

IT機器等の保守・販売及び人材派遣を手掛ける。1953年創業。全国60超の拠点より24時間365日エンジニアが機器の保守、導入設計、設置展開サービスを提供している。2022年3月期は売上高の14.0%がPHC(株)向けで、KDDIおよびNECフィールディング(株)を含めた3社合計での売上割合は32.6%となる。

実質の創業が1953年と経営年数が長く、スタンダード上場となることから地味な印象が先行する可能性はあるが、大手企業の受託業務が売上高の多くを占めていることから底堅いイメージももたれそうだ。プライム・ストラテジー<5250>から約1カ月空けての上場となるため、スケジュール面は比較的良好だろう。

公開規模については20億円前後となる見込み。既存株主に投資会社やファンドは見当たらず、需給面は良好だろう。

■IPOスケジュールと類似企業バリュエーション

日程	
仮条件提示	3月3日
ブックビルディング期間	3月6日～3月10日
公開価格決定	3月13日
申込期間	3月14日～3月17日
払込日	3月20日
上場日	3月22日

類似会社3社			
富士フイルム<4901>	12.7倍(連)	→	6,344円
日立<6501>	10.3倍(連)	→	6,979円
キヤノン<7751>	11.0倍(連)	→	2,954.5円

(PERは3月1日終値の会社側予想ベース)

決算期	売上高	業績推移 (百万円・%)				
		伸び率	経常利益	伸び率	純利益	伸び率
2019/3	12,169	—	417	—	245	—
2020/3	13,356	9.8%	635	52.4%	420	70.9%
2021/3	12,684	-5.0%	477	-24.8%	236	-43.6%
2022/3	13,886	9.5%	612	28.2%	423	78.7%
2023/3予	15,090	8.7%	661	7.9%	422	-0.4%
2022/12 3Q	10,721	—	520	—	332	—
予想EPS/配当	単独：235.23円/70.00円 ※予想EPSは上場時発行済株式数で試算					

■業績コメント

2023年3月期の業績は、売上高が前期比8.7%増の150.9億円、経常利益が同7.9%増の6.6億円と増収増益の見通しとなっている。

保守サービス事業では、事業の主軸であるメディコム保守は、既存顧客の機器リブレース時に契約形態を同社と顧客がメディコムハード保守契約を直接締結する方式から、顧客とベンダーがハード保守契約を締結し、ベンダーから同社が保守を受託するシステムサポート契約方式への切り替えが進んでいることから、売上実績は減少傾向にある。

一方でこの契約方式になることで、これまで未契約であった顧客との契約締結が促進されていることから、契約件数は増加傾向にある。また、2022年3月期のソリューション事業において設置展開した機器の新規保守受託、既存顧客からの保守エリア拡大要請、新規顧客からの保守依頼等により、事業全体は順調に推移している。ソリューション事業では、インサイドセールスにより営業活動の強化を図り、新規案件の受託件数が増加傾向にある。

また、機器の販売及びキitting作業案件が引き続き順調に受託できており、業績に大きく貢献している。加えて、2022年6月の閣議決定で、保険医療機関・保険薬局においては、2023年4月からオンライン資格確認を導入することが原則として義務付けられ、顔認証付きカードリーダーの設置等体制整備が必要となり、同社にも多くの企業から設置作業の依頼が来ており、事業全体は順調に推移している。人材サービス事業は派遣先における活動量は順調に増加傾向にあり、事業全体は順調に推移している。

なお、通期計画に対する第3四半期末時点における進捗率は、売上高107.2億円で71.1%、経常利益5.2億円で78.7%となっている。

SHINKO

7120・100株

3月22日
東証スタンダード上場

基本概要

所在地	東京都台東区浅草橋五丁目20番8号
代表者名（生年月日）	代表取締役社長 福留 泰蔵（昭和28年4月25日生）
設立	平成26年5月16日
資本金	1億円（令和5年2月16日現在）
従業員数	804人（令和4年12月31日現在）
発行済株式数（上場時）	1,794,000株（予定）
公開株式数	公募 80,000 株 売 出 794,000 株 （オーバーアロットメントによる売出131,100株）
想定公開規模	19.7億円～21.7億円（O A含む）
事業内容	IT機器等の保守・販売及び人材派遣

売上高構成比率（2022/3期 実績）

品目	金額	比率
保守サービス事業	4,358 百万円	31.4 %
ソリューション事業	7,331 百万円	52.8 %
人材サービス事業	2,195 百万円	15.8 %
合 計	13,886 百万円	100.0 %

幹事証券団（予定）

	証券会社名	引受株数	引受シェア
主幹事証券	大和証券(株)	未定	未定
幹事証券	(株)SBI証券	未定	未定
幹事証券	松井証券(株)	未定	未定
幹事証券	楽天証券(株)	未定	未定
幹事証券	マネックス証券(株)	未定	未定
幹事証券	丸三証券(株)	未定	未定
幹事証券	あかつき証券(株)	未定	未定

その他情報

手取金の使途	テクニカルセンター拡張のための設備資金、業務システム更新のための設備資金に充当する予定	
関係会社	株式会社ヒューマンサービス（親会社） 有価証券の投資・運用 PHC株式会社（その他の関係会社） 各種ヘルスケア機器・サービスの開発・製造・販売 PHCホールディングス株式会社（その他の関係会社） 持株会社	
VC売却可能分（推定）	-社 -株（売出し・保有期間などの制限があるもの以外）	
直近有償 第三者割当	年月日	2019年2月27日
	割当先	SHINKO従業員 持株会
	発行価格	108円 ※株式 分割を考慮済み

SHINKO

7120・100株

3月22日
東証スタンダード上場

大株主上位10者とロックアップ

株主名	持株比率	ロックアップ
(株) ヒューマンサービス	63.63%	180日間
PHC(株)	16.88%	180日間
福留 泰蔵(社長)	6.39%	180日間
エヌ・デーソフトウェア(株)	4.33%	180日間
SHINKO従業員持株会	3.42%	180日間
佐山 龍一	1.03%	180日間
高坂 喜一	0.51%	180日間
石田 英章	0.51%	180日間
菊池 薫	0.51%	180日間
佐藤 秀樹	0.51%	180日間

■ 銘柄紹介

同社は、保守サービス事業、ソリューション事業、人材サービス事業の3事業を柱に、全国60超の拠点より24時間365日エンジニアが機器の保守、導入設計、設置展開サービスを提供している。

(1)保守サービス事業

システムのサポート、機器の保守、コールセンター、ヘルプデスクサービスを提供している。全国の病院、クリニックに導入されているPHC株式会社製電子カルテシステム、レセプトコンピュータ(診療報酬明細書発行システム)を始め、調剤薬局に導入されている同じくPHC(株)製電子薬歴システム、薬剤情報システム、自動錠剤包装機、一包化監査システム、医事コンピュータ、注射薬払出システム、適温配膳車等の保守サービスを受託している。全国の病院・一般診療所の数は、厚生労働省の調査によると現在約11.3万件(2022年4月末時点)、また、調剤薬局は、全国約6万件(2020年3月末時点)である。

SHINKO

7120・100株

3月22日

東証スタンダード上場

そのうち同社では病院・一般診療所へ導入されている電子カルテシステムやレセプトコンピュータ、調剤薬局に導入されている電子薬歴システム等の機器を合わせて、約3.5万件の保守契約を締結し保守サービス業務を行っている。同社は、メーカーに属さない独立系の保守会社であることが強みであり、医療機器やIT機器、非IT機器を問わず様々なメーカー機器の保守対応が可能であり、24時間365日オンサイトサービスを提供している。また、近年需要が増えつつあるコールセンターやヘルプデスク業務、機器の稼働状況を継続的にチェックする死活監視業務についても、東京都台東区にテクニカルセンターを設置し、体制を整備しており、現在53の企業より業務を受託している(2022年12月末時点)。

(2)ソリューション事業

医療機関、福祉施設、一般企業、官公庁向けにシステムの設計、構築、設置工事、展開管理等のICTサービスを提供、また顧客の要望に合わせた機器の提案、販売をしている。本社におけるソリューション営業活動では、日本電気<6701>、KDDI<9433>といった大手企業との協業により、ネットワーク機器やPC関連の設定サービスを提供する他、大手総合重工業メーカー物流部門との協業による自動倉庫システムサービスの展開など、様々なサービスメニューを開発、展開している。これらの案件は本社が全国拠点をマネジメントすることにより、全エリアにおいて同一品質のサービスを提供している。

(3)人材サービス事業

IT機器の保守、点検、修理を行うカスタマエンジニア(CE)、システムの設計や、ネットワークの設計・構築、派遣先企業のフロント営業のサポートを行うシステムエンジニア(SE)を派遣している。主要取引先であるNECフィールディング(株)へはCEを、KDDIグループへはSEを派遣している。NECフィールディング(株)とは1967年のプリンター保守サービスの提供をきっかけに、以来長期に渡る取引の中で同社のエンジニアの技術力が評価され、現在は140名を超えるCEを派遣している(2022年12月末時点)。KDDIグループからは、2005年の日本国際博覧会におけるSE派遣以来、継続して派遣の要請があり、現在は60名を超えるSEを派遣、また15名以上が準委任契約又は請負契約による業務に従事している(2022年12月末時点)。上記2社からは、毎年多くの増員要請を受けている。

SHINKO

7120・100株

3月22日
東証スタンダード上場

免責事項(ディスクレーマー)

株式会社フィスコ(以下「フィスコ」という)は株価情報および指数情報の利用について東京証券取引所・大阪取引所・日本経済新聞社の承諾のもと提供しています。

本レポートは、あくまで情報提供を目的としたものであり、投資その他の行為および行動を勧誘するものではありません。

本レポートはフィスコが信頼できると判断した情報をもとにフィスコが作成・表示したものです。フィスコは本レポートの内容および当該情報の正確性、完全性、的確性、信頼性等について、いかなる保証をするものではありません。

本レポートに掲載されている発行体の有価証券、通貨、商品、有価証券その他の金融商品は、企業の活動内容、経済政策や世界情勢などの影響により、その価値を増大または減少することもあり、価値を失う場合があります。本レポートは将来のいかなる結果をお約束するものでもありません。お客様が本レポートおよび本レポートに記載の情報をいかなる目的で使用する場合においても、お客様の判断と責任において使用するものであり、使用の結果として、お客様になんらかの損害が発生した場合でも、フィスコは、理由のいかなるを問わず、いかなる責任も負いません。

本レポートに記載された内容は、本レポート作成時点におけるものであり、予告なく変更される場合があります。フィスコは本レポートを更新する義務を負いません。

本文およびデータ等の著作権を含む知的所有権はフィスコに帰属し、フィスコに無断で本レポートおよびその複製物を修正・加工、複製、送信、配布等することは強く禁じられています。

フィスコおよび関連会社ならびにそれらの取締役、役員、従業員は、本レポートに掲載されている金融商品または発行体の証券について、売買等の取引、保有を行っているまたは行う場合があります。

以上の点をご了承の上、ご利用ください。

■お問い合わせ■

〒107-0062 東京都港区南青山五丁目13番3号

株式会社フィスコ

電話:03-5774-2443(情報配信部) メールアドレス: support@fisco.co.jp